

# Mrk

## Chapter 12

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Καὶ ἤρξατο αὐτοῖς ἐν παραβολαῖς λαλεῖν, ἀμπελῶνα ἄνθρωπος  
そして 始めた 彼らに で たとえで 語る-ことを ぶどう園を ある-人が  
[G2532](#) [G0756](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3850](#) [G2980](#) [G0290](#) [G0444](#)
- ἐφύτευσεν, καὶ περιέθηκεν φραγμὸν, καὶ ὥρυξεν ὑπολήνιον, καὶ  
植えた そして 巻いた 垣根を そして 掘った 酒ぶねを そして  
[G5452](#) [G2532](#) [G4060](#) [G5418](#) [G2532](#) [G3736](#) [G5276](#) [G2532](#)
- ᾠκοδόμησεν πύργον, καὶ ἐξέδετο αὐτὸν γεωργοῖς, καὶ ἀπεδήμησεν.  
建てた やぐらを そして 貸した それを 農夫たちに そして 旅に-出た  
[G3618](#) [G4444](#) [G2532](#) [G1554](#) [G0846](#) [G1092](#) [G2532](#) [G0589](#)

そこでイエスは譬で彼らに語り出された、「ある人がぶどう園を造り、垣をめぐらし、また酒ぶねの穴を掘り、やぐらを立て、それを農夫たちに貸して、旅に出かけた。

- 2 καὶ ἀπέστειλεν πρὸς τοὺς γεωργοὺς τῷ καιρῷ δοῦλον, ἵνα παρὰ  
そして 遣わした のところに その 農夫たちの その 時に しもべを こう から  
[G2532](#) [G0649](#) [G4314](#) [G3588](#) [G1092](#) [G3588](#) [G2540](#) [G1401](#) [G2443](#) [G3844](#)
- τῶν γεωργῶν λάβη ἀπὸ τῶν καρπῶν τοῦ ἀμπελῶνος,  
その 農夫たちから 受け-取る-ために から その 実の この ぶどう園の  
[G3588](#) [G1092](#) [G2983](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2590](#) [G3588](#) [G0290](#)

季節になったので、農夫たちのところへ、ひとりの僕を送って、ぶどう園の収穫の分け前を取り立てさせようとした。

- 3 καὶ λαβόντες αὐτὸν, ἔδειραν, καὶ ἀπέστειλαν κενόν.  
しかし 捕らえて 彼を 打ち そして 追い-返した 空手で  
[G2532](#) [G2983](#) [G0846](#) [G1194](#) [G2532](#) [G0649](#) [G2756](#)

すると、彼らはその僕をつかまえて、袋だたきにし、から手で帰らせた。

- 4 καὶ πάλιν ἀπέστειλεν πρὸς αὐτοὺς ἄλλον δοῦλον, κάκεινον ἐκεφαλίσαν,  
そこで 再び 遣わした のところに 彼らの 別の しもべを その-者も 頭を-殴って  
[G2532](#) [G3825](#) [G0649](#) [G4314](#) [G0846](#) [G0243](#) [G1401](#) [G2548](#) [G2775](#)
- καὶ ἠτίμασαν.  
そして 辱めた  
[G2532](#) [G0818](#)

また他の僕を送ったが、その頭をなぐって侮辱した。

- 5 καὶ ἄλλον ἀπέστειλεν, κάκεινον ἀπέκτειναν; καὶ πολλοὺς ἄλλους,  
そして 別の-者を 遣わした その-者も 殺した また 多くの 他の-者たちも  
[G2532](#) [G0243](#) [G0649](#) [G2548](#) [G0615](#) [G2532](#) [G4183](#) [G0243](#)
- οὓς μὲν δέροντες, οὓς δὲ ἀποκτένοντες.  
その-者たちを 一方では 打ち その-者たちを また 殺した  
[G3739](#) [G3303](#) [G1194](#) [G3739](#) [G1161](#) [G0615](#)

そこでまた他の者を送ったが、今度はそれを殺してしまった。そのほか、なお大ぜいの者を送ったが、彼らを打ったり、殺したりした。

6 ἔτι ἕνα εἶχεν υἱὸν ἀγαπητόν, ἀπέστειλεν αὐτὸν ἔσχατον πρὸς αὐτοὺς,  
 まだ 一人の いた 息子が 愛する 遣わした 彼を 最後に のところに 彼らの  
[G2089](#) [G1520](#) [G2192](#) [G5207](#) [G0027](#) [G0649](#) [G0846](#) [G2078](#) [G4314](#) [G0846](#)

λέγων, ὅτι Ἐντραπήσονται τὸν υἱόν μου.  
 言って こう 敬うだろう その 息子を 私の  
[G3004](#) [G3754](#) [G1788](#) [G3588](#) [G5207](#) [G1473](#)

ここに、もうひとりの者がいた。それは彼の愛子であった。自分の子は敬ってくれるだろうと思って、最後に彼をつかわした。

7 ἐκεῖνοι δὲ οἱ γεωργοὶ πρὸς ἑαυτοὺς εἶπαν ὅτι, Οὗτός ἐστιν  
 しかし-その その この 農夫たちは 互いに 自分たちに 言った こう この-者は である  
[G1565](#) [G1161](#) [G3588](#) [G1092](#) [G4314](#) [G1438](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3778](#) [G1510](#)

ὁ κληρονόμος: δεῦτε, ἀποκτείνωμεν αὐτόν, καὶ ἡμῶν ἔσται ἡ  
 その 跡取りだ さあ 殺そう 彼を そうすれば 私たちの ものになる その  
[G3588](#) [G2818](#) [G1205](#) [G0615](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1473](#) [G1510](#) [G3588](#)

κληρονομία.  
 相続財産が  
[G2817](#)

すると、農夫たちは『あれはあと取りだ。さあ、これを殺してしまおう。そうしたら、その財産はわれわれのものになるのだ』と話し合い、

8 καὶ λαβόντες, ἀπέκτειναν αὐτόν, καὶ ἐξέβαλον αὐτὸν ἔξω τοῦ  
 そして 捕らえて 殺した 彼を そして 投げ-捨てた 彼を 外に その  
[G2532](#) [G2983](#) [G0615](#) [G0846](#) [G2532](#) [G1544](#) [G0846](#) [G1854](#) [G3588](#)

ἀμπελῶνος,  
 ぶどう園の  
[G0290](#)

彼をつかまえて殺し、ぶどう園の外に投げ捨てた。

9 τί [οὖν] ποιήσει ὁ κύριος τοῦ ἀμπελῶνος? ἐλεύσεται καὶ  
 何を それでは するだろうか その 主人は この ぶどう園の 来て そして  
[G5101](#) [G3767](#) [G4160](#) [G3588](#) [G2962](#) [G3588](#) [G0290](#) [G2064](#) [G2532](#)

ἀπολέσει τοὺς γεωργοὺς, καὶ δώσει τὸν ἀμπελῶνα ἄλλοις,  
 滅ぼす その 農夫たちを そして 与える その ぶどう園を 他の-者たちに  
[G0622](#) [G3588](#) [G1092](#) [G2532](#) [G1325](#) [G3588](#) [G0290](#) [G0243](#)

このぶどう園の主人は、どうするだろうか。彼は出てきて、農夫たちを殺し、ぶどう園を他の人々に与えるであろう。

10 οὐδὲ τὴν γραφὴν ταύτην ἀνέγνωτε? Λίθον ὃν ἀπεδοκίμασαν οἱ  
 ないのか この 聖書を この 読んだことが 石を この 捨てた その  
[G3761](#) [G3588](#) [G1124](#) [G3778](#) [G0314](#) [G3037](#) [G3739](#) [G0593](#) [G3588](#)

οἰκοδομοῦντες, οὗτος ἐγενήθη εἰς κεφαλὴν γωνίας;  
 建てる-者たちが これが なった と 要の 隅の-石に  
[G3618](#) [G3778](#) [G1096](#) [G1519](#) [G2776](#) [G1137](#)

あなたがたは、この聖書の句を読んだことがないのか。『家造りらの捨てた石が隅のかしら石になった。』

11 παρὰ Κυρίου ἐγένετο αὕτη, καὶ ἔστιν θαυμαστή ἐν ὀφθαλμοῖς  
からの 主からの 起こった これは そして である 不思議な-こと の-中で 目には  
[G3844](#) [G2962](#) [G1096](#) [G3778](#) [G2532](#) [G1510](#) [G2298](#) [G1722](#) [G3788](#)

ἡμῶν.  
私たちの  
[G1473](#)

これは主がなされたことで、わたしたちの目には不思議に見える』」。

12 Καὶ ἐζήτουν αὐτὸν κρατῆσαι, καὶ ἐφοβήθησαν τὸν ὄχλον; ἔγνωσαν  
そこで 探していた 彼を 捕らえる-ことを しかし 恐れた その 群衆を 知っていた  
[G2532](#) [G2212](#) [G0846](#) [G2902](#) [G2532](#) [G5399](#) [G3588](#) [G3793](#) [G1097](#)

γὰρ ὅτι πρὸς αὐτοὺς τὴν παραβολὴν εἶπεν. καὶ ἀφέντες αὐτὸν,  
なぜなら こう に-対して 自分たちに その たとえを 言ったと そこで 残して 彼を  
[G1063](#) [G3754](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3850](#) [G3004](#) [G2532](#) [G0863](#) [G0846](#)

ἀπήλθον.  
去って-行った  
[G0565](#)

彼らはいまの譬が、自分たちに当てて語られたことを悟ったので、イエスを捕えようとしたが、群衆を恐れた。そしてイエスをそこに残して立ち去った。

13 Καὶ ἀποστέλλουσιν πρὸς αὐτὸν τινὰς τῶν Φαρισαίων, καὶ τῶν  
そして 遣わした のところに 彼の ある-者たちを この パリサイ人の また この  
[G2532](#) [G0649](#) [G4314](#) [G0846](#) [G5100](#) [G3588](#) [G5330](#) [G2532](#) [G3588](#)

Ἑρωδιανῶν, ἵνα αὐτὸν ἀγρεύσωσιν λόγῳ.  
ヘロデ党の-者を こう 彼を わなに-かける-ために 言葉で  
[G2265](#) [G2443](#) [G0846](#) [G0064](#) [G3056](#)

さて、人々はパリサイ人やヘロデ党の者を数人、イエスのもとにつかわして、その言葉じりを捕えようとした。

14 καὶ ἐλθόντες, λέγουσιν αὐτῷ, Διδάσκαλε, οἶδαμεν ὅτι ἀληθὴς εἶ,  
そして 来て 言った 彼に 先生 知っています こう 真実な-方だと あなたは  
[G2532](#) [G2064](#) [G3004](#) [G0846](#) [G1320](#) [G1492](#) [G3754](#) [G0227](#) [G1510](#)

καὶ οὐ μέλει σοι περὶ οὐδενός; οὐ γὰρ βλέπεις εἰς  
そして ない 気にしない あなたは について 誰も ない なぜなら 見ない を  
[G2532](#) [G3756](#) [G3199](#) [G4771](#) [G4012](#) [G3762](#) [G3756](#) [G1063](#) [G0991](#) [G1519](#)

πρόσωπον ἀνθρώπων, ἀλλ' ἐπ' ἀληθείας τὴν ὁδὸν τοῦ Θεοῦ  
人の-顔を 人の そうではなく によって 真理に その 道を この 神の  
[G4383](#) [G0444](#) [G0235](#) [G1909](#) [G0225](#) [G3588](#) [G3598](#) [G3588](#) [G2316](#)

διδάσκεις. ἔξεστιν δοῦναι κῆνσον Καίσαρι ἢ οὐ, δῶμεν  
教えている 許されるか 納めること 税を カイザルに それとも ないのか 納めるべきか  
[G1321](#) [G1832](#) [G1325](#) [G2778](#) [G2541](#) [G2228](#) [G3756](#) [G1325](#)

ἢ μὴ δῶμεν?  
それとも ない 納めない-べきか  
[G2228](#) [G3361](#) [G1325](#)

彼らはきてイエスに言った、「先生、わたしたちはあなたが真実な方で、だれをも、はばかられないことを知っています。あなたは人に分け隔てをなさらないで、真理に基いて神の道を教えてください。ところで、カイザルに税金を納めてよいでしょうか、いけないでしょうか。納めるべきでしょうか、納めてはならないのでしょうか」。

15 ὁ δὲ εἰδὼς αὐτῶν τὴν ὑπόκρισιν, εἶπεν αὐτοῖς, Τί με  
 その方は すると 見抜いて 彼らの その 偽善を 言われた 彼らに なぜ わたしを  
[G3588](#) [G1161](#) [G1492](#) [G0846](#) [G3588](#) [G5272](#) [G3004](#) [G0846](#) [G5101](#) [G1473](#)  
 πειράζετε? φέρετέ μοι δηνάριον, ἵνα ἴδω.  
 試すのか 持って-来なさい わたしに デナリオンを こう 見よう  
[G3985](#) [G5342](#) [G1473](#) [G1220](#) [G2443](#) [G3708](#)

イエスは彼らの偽善を見抜いて言われた、「なぜわたしをためそうとするのか。デナリを持ってきて見せなさい」。

16 οἱ δὲ ἤνεγκαν. καὶ λέγει αὐτοῖς, Τίνος ἢ εἰκὼν αὐτῆ, καὶ  
 彼らは すると 持って-来た すると 言われた 彼らに 誰の この 像は これは そして  
[G3588](#) [G1161](#) [G5342](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G5101](#) [G3588](#) [G1504](#) [G3778](#) [G2532](#)  
 ἢ ἐπιγραφή? οἱ δὲ εἶπαν αὐτῷ, Καίσαρος.  
 この 銘は 彼らは すると 言った 彼に カイザルの  
[G3588](#) [G1923](#) [G3588](#) [G1161](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2541](#)

彼らはそれを持ってきた。そこでイエスは言われた、「これは、だれの肖像、だれの記号か」。彼らは「カイザルのです」と答えた。

17 ὁ δὲ Ἰησοῦς εἶπεν αὐτοῖς, Τὰ Καίσαρος, ἀπόδοτε Καίσαρι,  
 その方は すると イエスは 言われた 彼らに この カイザルの-ものは 返しなさい カイザルに  
[G3588](#) [G1161](#) [G2424](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2541](#) [G0591](#) [G2541](#)  
 καὶ τὰ τοῦ Θεοῦ, τῷ Θεῷ. καὶ ἐξεθαύμαζον ἐπ' αὐτῷ.  
 そして この この 神の-ものは この 神に すると 非常に-驚いた について 彼に  
[G2532](#) [G3588](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2532](#) [G2296](#) [G1909](#) [G0846](#)

するとイエスは言われた、「カイザルのものはカイザルに、神のものは神に返しなさい」。彼らはイエスに驚嘆した。

18 Καὶ ἔρχονται Σαδδουκαῖοι πρὸς αὐτόν, οἵτινες λέγουσιν ἀνάστασιν  
 すると 来た サドカイ人たちが のところに 彼の その-者たちは 言っている 復活は  
[G2532](#) [G2064](#) [G4523](#) [G4314](#) [G0846](#) [G3748](#) [G3004](#) [G0386](#)  
 μὴ εἶναι. καὶ ἐπηρώτων αὐτόν, λέγοντες,  
 ないと ないと そして 尋ねていた 彼に 言って  
[G3361](#) [G1510](#) [G2532](#) [G1905](#) [G0846](#) [G3004](#)

復活ということはないと主張していたサドカイ人たちが、イエスのもとにきて質問した、

19 Διδάσκαλε, Μωϋσῆς ἔγραψεν ἡμῖν, ὅτι ἐάν τις ἀδελφὸς ἀποθάνῃ,  
 先生 モーセは 書いた 私たちに こう もし ある-者の 兄弟が 死ねば  
[G1320](#) [G3475](#) [G1125](#) [G1473](#) [G3754](#) [G1437](#) [G5100](#) [G0080](#) [G0599](#)  
 καὶ καταλίπη γυναῖκα, καὶ μὴ ἀφῆ τέκνον, ἵνα λάβῃ ὁ  
 そして 残すなら 妻を しかし ない 残さないなら 子供を こう めとるべきである その  
[G2532](#) [G2641](#) [G1135](#) [G2532](#) [G3361](#) [G0863](#) [G5043](#) [G2443](#) [G2983](#) [G3588](#)  
 ἀδελφὸς αὐτοῦ, τὴν γυναῖκα, καὶ ἐξαναστήσῃ σπέρμα τῷ ἀδελφῷ  
 兄弟が 彼の その 妻を そして 起こすべきである 子孫を その 兄弟の-ために  
[G0080](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1135](#) [G2532](#) [G1817](#) [G4690](#) [G3588](#) [G0080](#)  
 αὐτοῦ.  
 彼の  
[G0846](#)

「先生、モーセは、わたしたちのためにこう書いています、『もし、ある人の兄が死んで、その残された妻に、子がいない場合には、弟はこの女をめぐって、兄のために子をもうけねばならない』。

20 ἐπτά ἀδελφοὶ ἦσαν; καὶ ὁ πρῶτος ἔλαβεν γυναῖκα, καὶ  
七人の兄弟がいたそしてその第一の-者がめとった妻をそして

ἀποθνήσκων, οὐκ ἀφῆκεν σπέρμα;  
死ぬ-とき ない 残さなかった 子孫を

ここに、七人の兄弟がいました。長男は妻をめとりましたが、子がなくて死に、

21 καὶ ὁ δεύτερος ἔλαβεν αὐτήν, καὶ ἀπέθανεν, μὴ καταλιπὼν σπέρμα;  
そしてその第二の-者がめとった彼女をそして死んだ ない 残さずに 子孫を

καὶ ὁ τρίτος ὡσαύτως.  
そしてその第三の-者も 同様に

次男がその女をめとって、また子をもうけずに死に、三男も同様でした。

22 καὶ οἱ ἐπτά οὐκ ἀφῆκαν σπέρμα. ἔσχατον πάντων καὶ ἡ  
そしてその七人とも ない 残さなかった 子孫を 最後に すべての-後に また その

γυνὴ ἀπέθανεν.  
妻も 死んだ

こうして、七人ともみな子孫を残しませんでした。最後にその女も死にました。

23 ἐν τῇ ἀναστάσει, ὅταν ἀναστῶσιν, τίνος αὐτῶν ἔσται γυνή? οἱ  
の-中で その 復活の とき 復活するとき 誰の 彼らの-中で なるのか 妻に この

γὰρ ἐπτά ἔσχον αὐτήν γυναῖκα.  
なぜなら 七人とも めとった 彼女を 妻として

復活のとき、彼らが皆よみがえった場合、この女はだれの妻なののでしょうか。七人とも彼女を妻にしたのですが。

24 ἔφη αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Οὐ διὰ τοῦτο πλανᾶσθε, μὴ  
言われた 彼らに その イエスは ではないのか その-ために この 迷っているのは ない

εἰδότες τὰς γραφὰς, μηδὲ τὴν δύναμιν τοῦ Θεοῦ?  
知らないの で その 聖書も また-ない その 力も この 神の

イエスは言われた、「あなたがたがそんな思い違いをしているのは、聖書も神の力も知らないからではないか。

25 ὅταν γὰρ ἐκ νεκρῶν ἀναστῶσιν, οὔτε γαμοῦσιν, οὔτε  
とき なぜなら から 死者の-中から 復活するとき もない めとることも もない

γαμίζονται; ἀλλ' εἰσὶν ὡς ἄγγελοι ἐν τοῖς οὐρανοῖς.  
とつがれることも そうではなく である のように 御使いの の-中の その 天の

彼らが死人の中からよみがえるときには、めとったり、とついたりすることはない。彼らは天にいる御使のようなものである。

26 περὶ δὲ τῶν νεκρῶν, ὅτι ἐγείρονται, οὐκ ἀνέγνωτε ἐν τῇ  
 について しかし この 死者の こう よみがえることを ないか 読んだことが の-中の この  
[G4012](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3498](#) [G3754](#) [G1453](#) [G3756](#) [G0314](#) [G1722](#) [G3588](#)

βίβλῳ Μωϋσέως, ἐπὶ τοῦ Βάτου, πῶς εἶπεν αὐτῷ ὁ Θεός,  
 書の モーセの において この 柴の-箇所で どのように 言われたか 彼に その 神が  
[G0976](#) [G3475](#) [G1909](#) [G3588](#) [G0942](#) [G4459](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2316](#)

λέγων, Ἐγὼ ὁ Θεός Ἀβραάμ, καὶ <ὁ> Θεός Ἰσαάκ, καὶ <ὁ>  
 言って わたしは この 神である アブラハムの また この 神である イサクの また この  
[G3004](#) [G1473](#) [G3588](#) [G2316](#) [G0011](#) [G2532](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2464](#) [G2532](#) [G3588](#)

Θεός Ἰακώβ?  
 神である ヤコブの  
[G2316](#) [G2384](#)

死人がよみがえることについては、モーセの書の柴の篇で、神がモーセに仰せられた言葉を読んだことがないのか。『わたしはアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である』とあるではないか。

27 οὐκ ἔστιν Θεός νεκρῶν, ἀλλὰ ζώντων. πολὺ πλανᾷσθε.  
 ではない ではない 神は 死者の そうではなく 生きている-者の 大いに 迷っている  
[G3756](#) [G1510](#) [G2316](#) [G3498](#) [G0235](#) [G2198](#) [G4183](#) [G4105](#)

神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神である。あなたがたは非常な思い違いをしている。

28 Καὶ προσελθόντων, εἷς τῶν γραμματέων, ἀκούσας αὐτῶν συζητούντων,  
 すると 近づいて-来て 一人の その 律法学者が 聞いて 彼らが 論じ-合っているのを  
[G2532](#) [G4334](#) [G1520](#) [G3588](#) [G1122](#) [G0191](#) [G0846](#) [G4802](#)

ιδὼν ὅτι καλῶς ἀπεκρίθη αὐτοῖς, ἐπηρώτησεν αὐτόν, Ποία ἐστὶν ἐντολὴ  
 見て こう 立派に 答えたのを 彼らに 尋ねた 彼に どの であるか 戒めが  
[G3708](#) [G3754](#) [G2573](#) [G0611](#) [G0846](#) [G1905](#) [G0846](#) [G4169](#) [G1510](#) [G1785](#)

πρῶτη πάντων?  
 第一の すべての-中で  
[G4413](#) [G3956](#)

ひとりの律法学者がきて、彼らが互に論じ合っているのを聞き、またイエスが巧みに答えられたのを認めて、イエスに質問した、「すべてのいましめの中で、どれが第一のものですか」。

29 ἀπεκρίθη ὁ, Ἰησοῦς ὅτι Πρῶτη ἐστίν, Ἄκουε Ἰσραήλ: Κύριος ὁ  
 答えられた その イエスは こう 第一は これである 聞け イスラエルよ 主は この  
[G0611](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3754](#) [G4413](#) [G1510](#) [G0191](#) [G2474](#) [G2962](#) [G3588](#)

Θεός ἡμῶν Κύριος εἷς ἐστίν  
 神は 私たちの 主は 唯一の である  
[G2316](#) [G1473](#) [G2962](#) [G1520](#) [G1510](#)

イエスは答えられた、「第一のいましめはこれである、『イスラエルよ、聞け。主なるわたしたちの神は、ただひとりの主である。』

30 καὶ ἀγαπήσεις Κύριον τὸν Θεόν σου, ἐξ ὅλης τῆς καρδίας  
 そして 愛しなさい 主を その 神を あなたの から すべての その 心をもつて  
[G2532](#) [G0025](#) [G2962](#) [G3588](#) [G2316](#) [G4771](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#) [G2588](#)

σου, καὶ ἐξ ὅλης τῆς ψυχῆς σου, καὶ ἐξ ὅλης τῆς  
 あなたの また から すべての その 魂をもつて あなたの また から すべての その  
[G4771](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#) [G5590](#) [G4771](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#)

διανοίας σου, καὶ ἐξ ὅλης τῆς ἰσχύος σου.  
 思いをもつて あなたの また から すべての その 力をもつて あなたの  
[G1271](#) [G4771](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#) [G2479](#) [G4771](#)

心をつくし、精神をつくし、思いをつくし、力をつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。

31 δευτέρα αὕτη: Ἀγαπήσεις τὸν πλησίον σου ὡς σεαυτόν.  
第二は これである 愛しなさい その 隣人を あなたの のように 自分の  
[G1208](#) [G3778](#) [G0025](#) [G3588](#) [G4139](#) [G4771](#) [G5613](#) [G4572](#)

μείζων τούτων ἄλλη ἐντολή οὐκ ἔστιν.  
これより-大きな これらより 他の 戒めは ない ない  
[G3173](#) [G3778](#) [G0243](#) [G1785](#) [G3756](#) [G1510](#)

第二はこれである、『自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ』。これより大事ないましめは、ほかにない」。

32 καὶ εἶπεν αὐτῷ ὁ γραμματεὺς, Καλῶς, Διδάσκαλε, ἐπ’ ἀληθείας  
すると 言った 彼に その 律法学者は そのとおりです 先生 によって 真理に  
[G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1122](#) [G2573](#) [G1320](#) [G1909](#) [G0225](#)

εἶπες ὅτι εἷς ἐστιν, καὶ οὐκ ἔστιν ἄλλος πλὴν αὐτοῦ;  
言われました こう 唯一であり そうであり そして ない ない 他に 以外には 彼以外には  
[G3004](#) [G3754](#) [G1520](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3756](#) [G1510](#) [G0243](#) [G4133](#) [G0846](#)

そこで、この律法学者はイエスに言った、「先生、仰せのとおりです、『神はひとりであって、そのほかに神はない』  
と言われたのは、ほんとうです。

33 καὶ τὸ ἀγαπᾶν αὐτὸν ἐξ ὅλης τῆς καρδίας, καὶ ἐξ ὅλης  
そして この 愛することが 彼を から すべての その 心から また から すべての  
[G2532](#) [G3588](#) [G0025](#) [G0846](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#) [G2588](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3650](#)

τῆς συνέσεως, καὶ ἐξ ὅλης τῆς ἰσχύος; καὶ τὸ ἀγαπᾶν τὸν  
その 機知から また から すべての その 力から また この 愛することが その  
[G3588](#) [G4907](#) [G2532](#) [G1537](#) [G3650](#) [G3588](#) [G2479](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0025](#) [G3588](#)

πλησίον ὡς ἐαυτόν, περισσώτερον ἐστιν πάντων τῶν ὀλοκαυτωμάτων καὶ  
隣人を のように 自分の まさる である すべての その 燔祈よりも また  
[G4139](#) [G5613](#) [G1438](#) [G4053](#) [G1510](#) [G3956](#) [G3588](#) [G3646](#) [G2532](#)

θυσιῶν.  
いけにえよりも  
[G2378](#)

また『心をつくし、知恵をつくし、力をつくして神を愛し、また自分を愛するように隣り人を愛する』ということは、  
すべての燔祭や犠牲よりも、はるかに大事なことです」。

34 καὶ ὁ Ἰησοῦς, ἰδὼν αὐτὸν ὅτι νουνεχῶς ἀπεκρίθη, εἶπεν αὐτῷ,  
すると その イエスは 見て 彼が こう 賢く 答えたのを 言われた 彼に  
[G2532](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3708](#) [G0846](#) [G3754](#) [G3562](#) [G0611](#) [G3004](#) [G0846](#)

Οὐ μακρὰν εἶ ἀπὸ τῆς βασιλείας τοῦ Θεοῦ. καὶ οὐδεὶς  
遠くはない 遠くはない あなたは から その 御国から この 神の そして 誰も  
[G3756](#) [G3112](#) [G1510](#) [G0575](#) [G3588](#) [G0932](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2532](#) [G3762](#)

οὐκέτι ἐτόλμα αὐτὸν ἐπερωτῆσαι.  
もはや あえて 彼に 尋ねる-者は-いなかった  
[G3765](#) [G5111](#) [G0846](#) [G1905](#)

イエスは、彼が適切な答をしたのを見て言われた、「あなたは神の国から遠くない」。それから後は、イエスにあえて  
問う者はなかった。

35 Καὶ ἀποκριθεὶς, ὁ Ἰησοῦς ἔλεγεν διδάσκων ἐν τῷ ἱερῷ,  
 そして 答えて その イエスは 言っておられた 教えて の-中で その 神殿で  
[G2532](#) [G0611](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3004](#) [G1321](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2411](#)

Πῶς λέγουσιν οἱ γραμματεῖς ὅτι ὁ Χριστὸς, υἱὸς Δαυὶδ  
 どうして 言っているのか その 律法学者たちは こう その キリストは 子であると ダビデの  
[G4459](#) [G3004](#) [G3588](#) [G1122](#) [G3754](#) [G3588](#) [G5547](#) [G5207](#) [G1138](#)

ἐστίν?  
 であると  
[G1510](#)

イエスが宮で教えておられたとき、こう言われた、「律法学者たちは、どうしてキリストをダビデの子だと言うのか。

36 αὐτὸς Δαυὶδ εἶπεν ἐν τῷ Πνεύματι τῷ Ἁγίῳ, Εἶπεν Κύριος τῷ  
 自ら ダビデが 言った によって この 御霊に この 聖なる 言われた 主が この  
[G0846](#) [G1138](#) [G3004](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G0040](#) [G3004](#) [G2962](#) [G3588](#)

Κυρίῳ μου, Κάθου ἐκ δεξιῶν μου, ἕως ἄν θῶ τοὺς ἐχθρούς  
 主に 私の 座りなさい の 右に わたしの まで 必ず 置く その 敵を  
[G2962](#) [G1473](#) [G2521](#) [G1537](#) [G1188](#) [G1473](#) [G2193](#) [G0302](#) [G5087](#) [G3588](#) [G2190](#)

σου ὑποκάτω τῶν ποδῶν σου.  
 あなたの の-下に その 足の あなたの  
[G4771](#) [G5270](#) [G3588](#) [G4228](#) [G4771](#)

ダビデ自身が聖霊に感じて言った、『主はわが主に仰せになった、あなたの敵をあなたの足もとに置くときまでは、わたしの右に座していなさい』。

37 αὐτὸς Δαυὶδ λέγει αὐτὸν Κύριον, καὶ πόθεν αὐτοῦ ἐστίν υἱός?  
 自ら ダビデが 呼んでいる 彼を 主と では どこから 彼の であるのか 子であると  
[G0846](#) [G1138](#) [G3004](#) [G0846](#) [G2962](#) [G2532](#) [G4159](#) [G0846](#) [G1510](#) [G5207](#)

Καὶ ὁ πολὺς ὄχλος ἤκουεν αὐτοῦ ἠδέως.  
 そして その 大きな 群衆は 聞いていた 彼の-話を 喜んで  
[G2532](#) [G3588](#) [G4183](#) [G3793](#) [G0191](#) [G0846](#) [G2234](#)

このように、ダビデ自身がキリストを主と呼んでいる。それなら、どうしてキリストはダビデの子であろうか」。大ぜいの群衆は、喜んでイエスに耳を傾けていた。

38 Καὶ ἐν τῇ διδαχῇ αὐτοῦ, ἔλεγεν, Βλέπετε ἀπὸ τῶν  
 そして の-中で その 教えの 彼の 言っておられた 気をつけなさい に その  
[G2532](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1322](#) [G0846](#) [G3004](#) [G0991](#) [G0575](#) [G3588](#)

γραμματέων, τῶν θελώντων ἐν στολαῖς περιπατεῖν, καὶ ἀσπασμοῦς ἐν  
 律法学者たちに その 望んでいる で 長い-衣で 歩き-回ることを また 挨拶を の-中で  
[G1122](#) [G3588](#) [G2309](#) [G1722](#) [G4749](#) [G4043](#) [G2532](#) [G0783](#) [G1722](#)

ταῖς ἀγοραῖς,  
 その 広場で  
[G3588](#) [G0058](#)

イエスはその教の中で言われた、「律法学者に気をつけなさい。彼らは長い衣を着て歩くことや、広場であいさつされることや、

39 καὶ πρωτοκαθεδρίας ἐν ταῖς συναγωγαῖς, καὶ πρωτοκλισίας ἐν τοῖς  
 また 上席を の-中で その 会堂で また 上席を の-中で その  
[G2532](#) [G4410](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4864](#) [G2532](#) [G4411](#) [G1722](#) [G3588](#)

δείπνοις;  
 宴会で  
[G1173](#)

また会堂の上席、宴会の上座を好んでいる。

40 οἱ κατεσθίοντες τὰς οἰκίας τῶν χηρῶν, καὶ προφάσει, μακρὰ  
その-者たちは 食い-尽くしている その 家を その やもめたちの また 見せかけに 長い  
[G3588](#) [G2719](#) [G3588](#) [G3614](#) [G3588](#) [G5503](#) [G2532](#) [G4392](#) [G3117](#)  
προσευχόμενοι. οὗτοι λήμψονται περισσότερον κρίμα.  
祈っている この-者たちは 受ける より-重い 裁きを  
[G4336](#) [G3778](#) [G2983](#) [G4053](#) [G2917](#)

また、やもめたちの家を食い倒し、見えのために長い祈をする。彼らはもったきびしいさばきを受けるであろう」。

41 Καὶ καθίσας κατέναντι τοῦ γαζοφυλακίου, ἐθεώρει πῶς ὁ ὄχλος  
そして 座って 向かいに この 賸物箱の 見て-おられた どのように その 群衆が  
[G2532](#) [G2523](#) [G2713](#) [G3588](#) [G1049](#) [G2334](#) [G4459](#) [G3588](#) [G3793](#)  
βάλλει χαλκὸν εἰς τὸ γαζοφυλάκιον; καὶ πολλοὶ πλούσιοι ἔβαλλον  
入れているか 銭を の-中に その 賸物箱の すると 多くの 裕福な-者が 入っていた  
[G0906](#) [G5475](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1049](#) [G2532](#) [G4183](#) [G4145](#) [G0906](#)  
πολλά.  
多くを  
[G4183](#)

イエスは、さいせん箱にむかってすわり、群衆がその箱に金を投げ入れる様子を見ておられた。多くの金持は、たくさん  
の金を投げ入れていた。

42 καὶ ἔλθοῦσα μία χήρα πτωχὴ ἔβαλεν λεπτὰ δύο, ὃ ἐστὶν  
すると 来て 一人の やもめが 貧しい 入れた 小銭を 二枚の これは である  
[G2532](#) [G2064](#) [G1520](#) [G5503](#) [G4434](#) [G0906](#) [G3016](#) [G1417](#) [G3739](#) [G1510](#)  
κοδράντης.  
一コドラントである  
[G2835](#)

ところが、ひとりの貧しいやもめがきて、レプタ二つを入れた。それは一コドラントに当る。

43 καὶ προσκαλεσάμενος τοὺς μαθητὰς αὐτοῦ, εἶπεν αὐτοῖς, Ἀμὴν  
そこで 呼び-寄せて その 弟子たちを 彼の 言われた 彼らに まことに  
[G2532](#) [G4341](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G3004](#) [G0846](#) [G0281](#)  
λέγω ὑμῖν, ὅτι ἡ χήρα αὕτη ἢ πτωχὴ, πλεῖον  
わたしは-言う あなたがたに こう この やもめは この この 貧しい より-多くを  
[G3004](#) [G4771](#) [G3754](#) [G3588](#) [G5503](#) [G3778](#) [G3588](#) [G4434](#) [G4119](#)  
πάντων ἔβαλεν τῶν βαλλόντων εἰς τὸ γαζοφυλάκιον.  
すべての-者より 入れた その 入れた-者の中-で の-中に その 賸物箱に  
[G3956](#) [G0906](#) [G3588](#) [G0906](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1049](#)

そこで、イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた、「よく聞きなさい。あの貧しいやもめは、さいせん箱に投げ入れて  
いる人たちの中で、だれよりもたくさん入れたのだ。

|    |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |
|----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 44 | πάντες                | γὰρ                   | ἐκ                    | τοῦ                   | περισσεύοντος         | αὐτοῖς                | ἔβαλον,               | αὕτη                  |                       |
|    | すべての-者は               | なぜなら                  | から                    | その                    | 余っている-ものから            | 自分たちの                 | 入れた                   | しかし-彼女は               |                       |
|    | <a href="#">G3956</a> | <a href="#">G1063</a> | <a href="#">G1537</a> | <a href="#">G3588</a> | <a href="#">G4052</a> | <a href="#">G0846</a> | <a href="#">G0906</a> | <a href="#">G3778</a> |                       |
|    | δὲ,                   | ἐκ                    | τῆς                   | ὑστερήσεως            | αὐτῆς,                | πάντα                 | ὅσα                   | εἶχεν                 | ἔβαλεν,               |
|    | その方は                  | から                    | その                    | 乏しさの中                 | 自分の                   | すべてを                  | 持っていた-ものを             | 持っていた                 | 入れた                   |
|    | <a href="#">G1161</a> | <a href="#">G1537</a> | <a href="#">G3588</a> | <a href="#">G5304</a> | <a href="#">G0846</a> | <a href="#">G3956</a> | <a href="#">G3745</a> | <a href="#">G2192</a> | <a href="#">G0906</a> |
|    | ὅλον                  | τὸν                   | βίον                  | αὐτῆς.                |                       |                       |                       |                       |                       |
|    | 全部の                   | その                    | 生活を                   | 自分の                   |                       |                       |                       |                       |                       |
|    | <a href="#">G3650</a> | <a href="#">G3588</a> | <a href="#">G0979</a> | <a href="#">G0846</a> |                       |                       |                       |                       |                       |

「みんなの者はある中から投げ入れたが、あの婦人はその乏しい中から、あらゆる持ち物、その生活費全部を入れたからである」。